

第48期決算公告

東京都品川区大崎一丁目11番2号
 ソフトウエアクリエーション株式会社
 代表取締役社長 阿部 量

貸借対照表 (2023年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	1,285,937	流 動 負 債	640,285
現 金 及 び 預 金	547,378	短 期 借 入 金	300,000
売 掛 金	721,543	未 払 金	146,675
仕 掛 品	13,893	未 払 費 用	87,545
前 払 費 用	1,738	未 払 法 人 税 等	36,496
短 期 貸 付 金	50	預 り 金	17,466
そ の 他	1,333	賞 与 引 当 金	29,175
固 定 資 産	84,394	そ の 他	22,925
有 形 固 定 資 産	3,034	固 定 負 債	162,162
建 物 (純 額)	289	退 職 給 付 引 当 金	161,482
工 具 、 器 具 及 び 備 品	2,745	資 産 除 去 債 務	680
無 形 固 定 資 産	711	負 債 合 計	802,447
電 話 加 入 権	711	純 資 産 の 部	
投 資 そ の 他 の 資 産	80,648	株 主 資 本	567,883
出 資 金	110	資 本 金	36,000
差 入 保 証 金	11,472	利 益 剰 余 金	531,883
繰 延 税 金 資 産	69,065	利 益 準 備 金	9,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	522,883
		別 途 積 立 金	130,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	392,883
		(うち 当 期 純 利 益)	(158,265)
		純 資 産 合 計	567,883
資 産 合 計	1,370,331	負 債 純 資 産 合 計	1,370,331

個 別 注 記 表

自 2022年4月1日

至 2023年3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準および評価方法

仕掛品……………個別法による売価還元法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法によっております。なお、取得価額10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年間均等償却によっております。

主な耐用年数

建物 10～15年

工具、器具及び備品 5～8年

②無形固定資産

定額法によっております。

自社利用目的のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金……………従業員に対する賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。

②退職給付引当金…従業員については、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。また、役員については、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 収益および費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日改正。以下「収益認識会計基準」という。）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号2021年3月26日改正）を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、もしくは、移転するにつれて当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 72,000株

3. その他の注記

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。